

県北浄化センターから排出される下水汚泥等の処分業務に関するアンケート

提出受付期間：令和6年6月5日（水）～7月24日（水）15：00まで
提出先：県北流域下水道建設事務所 kenpoku.ryuiki@pref.fukushima.lg.jp

このアンケートは、令和7年度の脱水汚泥の収集運搬及び処分業務委託、並びに、し渣、沈砂等の収集運搬及び処分業務委託の調達（契約）方法等を決定するための資料として使用するために、民間事業者の受注意欲、脱水汚泥等の受入れ可能量、受入れ条件、有効利用の種類、受入れ不可能期間等について把握しようとするものです。

下記に貴社のご担当者・連絡先等をご記入のうえ、次ページ以降の設問にご回答ください。ご回答にあたっては、「県北浄化センターから排出される下水汚泥等の処分業務に関するサウンディング型市場調査実施要領」の「4 発生活泥等の概要」をご参考にしてください。

なお、ご回答いただいた個人情報及び企業ノウハウは非公開とし、取り扱いには十分注意し、目的以外のことには使用いたしません。

会社名	〇〇〇〇〇〇〇株式会社
担当者名	〇〇 〇〇
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
メールアドレス	〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇

Q1 県北浄化センターから排出される脱水汚泥、し渣、沈砂等の収集運搬及び処分業務委託を受注する意欲について、該当するもの全てにチェックしてください。

(複数選択可)

- 脱水汚泥について、収集運搬及び処分業務委託を受注する意欲がある。
- し渣、沈砂等について、収集運搬及び処分業務委託を受注する意欲がある。
- 脱水汚泥については、受注する意欲はない。⇒Q2～Q12は回答不要です。
- し渣、沈砂等については、受注する意欲はない。⇒Q13～Q21は回答不要です。

これ以降 Q12 までは、脱水汚泥の処分業務についてお尋ねします。

Q2 脱水汚泥の処分(処理)方法について、次の中から選びチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

(複数選択可)

- 肥料原料化
- セメント原料化
- 路盤材等として再資源化
- その他 (_____)

Q3 脱水汚泥の放射能濃度について、受入れが可能な条件を次の中から選びチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

- 放射能濃度の測定結果が測定下限値未満であれば受入れ可能。
- 放射能濃度の測定結果が 100Bq/kg 未満であれば受入れ可能。
- 放射能濃度の測定結果が 200Bq/kg 以下であれば受け入れ可能。
- 放射能濃度の測定結果が 200Bq/kg 超の場合でも受け入れ可能。(無条件)
- その他の条件(下の枠内に記入願います。)

Q4 県北浄化センターから排出される脱水汚泥を受け入れることとなった場合の受入れ可能量、便数についてご回答ください。

1日当たりの受入可能量 20 トン/日 (10 トン車 2 便)
年間総受入可能量 6100 トン/年

Q9 諸事情により予定外の搬出を依頼したい場合、県北浄化センターでの積み込みが可能なのは、連絡から何時間後になりますか？該当するものにチェックしてください。（必要に応じ記入もお願いします。）

- 依頼連絡の 12 時間後
 対応不可

Q10 脱水汚泥の収集運搬の体制について、次の中から選びチェックしてください。（必要に応じ記入もお願いします。）

- 自社運搬。
 自社運搬と他社運搬の併用。他社は下記を予定。（下の枠内に記入願います。）
 他社運搬。他社は下記を予定。（下の枠内に記入願います。）

〇〇〇〇株式会社

Q11 県北浄化センターの脱水汚泥の収集運搬及び処分業務委託の期間を複数年とする場合、何年間なら対応可能ですか？該当するもの全てにチェックしてください。（必要に応じ記入もお願いします。）

（複数選択可）

- 2年間（令和7年4月1日～令和9年3月31日）
 3年間（令和7年4月1日～令和10年3月31日）
 4年間（令和7年4月1日～令和11年3月31日）
 5年間（令和7年4月1日～令和12年3月31日）
 複数年契約は不可能（理由を下の枠内に記入願います。）

Q12 県北浄化センターの脱水汚泥の収集運搬及び処分業務委託の参考見積額についてご回答ください。1トン当たりの税抜価格を回答願います。
 ※平日便とは、国民の休日等にかかわらず月曜日から金曜日の便とします。

1. 処分費	
(平日便)	(土日便)
日中便 <u> </u> 円/トン (税抜)	日中便 <u> </u> 円/トン (税抜)
夜間便 <u> </u> 円/トン (税抜)	夜間便 <u> </u> 円/トン (税抜)
2. 運搬費	
(平日便)	(土日便)
日中便 <u> </u> 円/トン (税抜)	日中便 <u> </u> 円/トン (税抜)
夜間便 <u> </u> 円/トン (税抜)	夜間便 <u> </u> 円/トン (税抜)
3. 合計	
(平日便)	(土日便)
日中便 <u> </u> 円/トン (税抜)	日中便 <u> </u> 円/トン (税抜)
夜間便 <u> </u> 円/トン (税抜)	夜間便 <u> </u> 円/トン (税抜)

これ以降 Q21 までは、し渣、沈砂等の処分業務についてお尋ねします。

Q13 し渣、沈砂等の処分(処理)方法について、次の中から選びチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

(複数選択可)

- 路盤材等として再資源化
- その他 (_____)

Q14 し渣、沈砂等の放射能濃度について、受入れが可能な条件を次の中から選びチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

- 放射能濃度の測定結果が測定下限値未満であれば受入れ可能。
- 放射能濃度の測定結果が 100Bq/kg 未満であれば受入れ可能。
- 放射能濃度の測定結果が 200Bq/kg 以下であれば受け入れ可能。
- 放射能濃度の測定結果が 200Bq/kg 超の場合でも受け入れ可能。(無条件)
- その他の条件 (下の枠内に記入願います。)

Q15 県北浄化センターから排出されるし渣、沈砂等を受け入れることとなった場合の令和7年度の受入れ不可能な日について、該当するもの全てにチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

(複数選択可)

- 受入れ不可能な日はない
- 毎週定休日 (月 火 水 木 金 土 日)
- 国民の休日
- 夏季休業 (_____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日、 _____ 日間)
- 年末年始 (_____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日、 _____ 日間)
- その他 (下の枠内に記入願います。)

Q16 県北浄化センターでのし渣、沈砂等の積み込みが可能な時間について、該当するものにチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

- 終日積み込み可能 (24時間可能)
- _____ 時から _____ 時まで

Q17 諸事情により予定どおりのし渣、沈砂等の搬出ができなくなった場合に、積み込み予定時刻の何時間前までに連絡すればキャンセルが可能ですか？該当するものにチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

- 積み込み予定時刻の _____ 時間前
- その他 (_____)

Q18 諸事情により予定外のし渣、沈砂等の搬出を依頼したい場合、県北浄化センターでの積み込みが可能なのは、連絡から何時間後になりますか？該当するものにチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

- 依頼連絡の _____ 時間後
- 対応不可

Q19 し渣、沈砂等の収集運搬の体制について、次の中から選びチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

- 自社運搬。
- 自社運搬と他社運搬の併用。他社は下記を予定。(下の枠内に記入願います。)
- 他社運搬。他社は下記を予定。(下の枠内に記入願います。)

Q20 県北浄化センターのし渣、沈砂等の収集運搬及び処分業務委託の期間を複数年とする場合、何年間なら対応可能ですか？該当するもの全てにチェックしてください。(必要に応じ記入もお願いします。)

(複数選択可)

- 2年間 (令和7年4月1日～令和9年3月31日)
- 3年間 (令和7年4月1日～令和10年3月31日)
- 4年間 (令和7年4月1日～令和11年3月31日)
- 5年間 (令和7年4月1日～令和12年3月31日)
- 複数年契約は不可能 (理由を下の枠内に記入願います。)

Q21 県北浄化センターのし渣、沈砂等の収集運搬及び処分業務委託の参考見積額についてご回答ください。1トン当たりの税抜価格を回答願います。
※平日便とは、国民の休日等にかかわらず月曜日から金曜日の便とします。

1. 処分費	
(平日便) _____円/トン (税抜)	(土日便) _____円/トン (税抜)
2. 運搬費	
(平日便) _____円/トン (税抜)	(土日便) _____円/トン (税抜)
3. 合計	
(平日便) _____円/トン (税抜)	(土日便) _____円/トン (税抜)

Q22 ご意見やご要望があれば記入願います。

特になし

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。